

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社エバーフィールド			基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 「予定」の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。																	（様式第2号）	
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		週に1回、設計部・大工合同での会議を行い情報を共有している。また経営者より月初めに社員全員に状況や方針の説明を行っている。								8	9									17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		規定とマニュアルを社内に掲載し、社員に向けて法令遵守の重要性を発信している。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。										10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		省エネ設計の専門担当を配置し、体制を整備している。																	16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許、商標、著作権などの侵害排除について、規定を設けている。								8.2 8.3	9								16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報に関する書類は、情報漏洩防止を徹底し、適切に管理するように社員に指導している。																	16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		持続可能な家づくりを通して地域に根ざした事業活動を行っている。オーナーズクラブを開設し、お客様が意見を会社に伝えやすい体制を構築している。保守点検でのアンケート欄等、デジタル以外の方法も残すことで世代間わず意見を頂ける体制作りに取り組んでいる。															16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職、贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		小国町森林組と3社の工務店でサプライチェーン構築を目指し、削減できた経費を工務店へではなく植林・山の管理・製材業に返す取り組みを行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●												9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		若手リーダーの育成のため、コンサル会社を入れて長期教育を月に1回実施している。次世代に持続可能な価値観を共有している。								8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2				5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用、教育、昇進、登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を周知徹底している。経営者より、年齢性別問わず意見を出せる、受け入れるよう呼びかけを行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		業務中の事故防止に、安全確認・整理整頓に取り組んでいる。雇用の際は、作業内容を変更した際に、その従事する業務に必要な安全衛生教育を行っている。安全パトロール担当が定期的に各現場のチェックを行っている。			3					8.8										
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正社員・パート社員は、規約に沿って公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		裁量労働制とDX化を進める事で、自分で仕事量などを選択できるように取り組んでいる。定年後の再雇用を積極的に進め、体力的に負担がある人には半日勤務や週休3日制も採用している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		新卒採用若手大工:採用後は職業訓練校と連携して3年計画で毎週1回訓練に行き技能士免許の取得を目指す。 新卒採用若手住宅部スタッフ:建築士資格と裁量労働制を含めた新しい働き方改革を目標にコンサル会社を入れて長期教育を実施している。				4	5.5			8	9									
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		入社の際及び毎年1回定期的に健康診断を実施。全社員に会社敷地内の禁煙を実施。外部からの訪問者用に喫煙所を設置し喫煙場所を制限している。			3					8									17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性活躍の推進を行っている。全国工務店協会の女性活躍の会と連携し、講習会等情報発信に取り組んでいる。定年後の再雇用、子の学校行事の考慮等、ワークライフバランスの推進に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		建築工事のDX化を進めて、弊社スタッフ・下請け業者との図面・工程表・打合せ記録の共有を行っている。			3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		社員へ、PC・タブレット・携帯電話を支給することで、スケジュール・現場状況(現場クラウド)等を共有し、業務の効率化に取り組んでいる。タイムカードについても静脈認証へ移行完了している。								8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●					3	4					8	9			12					

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社エバーフィールド			基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。																	(様式第2号)	
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物は、適切な産廃処分場で処理し、マニフェスト伝票で確認して管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力会社からの明細と社員から提出される給油明細でエネルギー使用量の把握を行っている。社屋では使用していないエリアでの消灯や、空調のOFFを行っている。また、社用車にハイブリッド車を採用しガソリン使用料の削減に取り組んでいる。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		弊社事務所をZEBで建設し、将来事業所全体のゼロエネルギー化に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		高断熱の為に断熱材に自然素材のセルロースナノファイバーを使用している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		熊本地震の木造仮設住宅を利活用している。全現場、全メーカーのサイディングをリサイクルに取り組んでいる。オーナーズクラブを解説し、メールやLINEなどペーパーレスでの関係づくりに取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		社内で節水に取り組んでいる。顧客への提案の際は、エコ節水型の設備を提案するようにしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		現在長期優良住宅・ZEH以上の断熱基準を標準に、そしてLCCM住宅を目指して住まいづくりに取り組んでいる。 社内で使用するトイレトペーパーやペーパータオル等はリサイクル紙の製品を購入するようにしている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		福利厚生を設置型社食では、賞味期限の近いものから消費を促す掲示を行い、食品ロス削減に取り組んでいる。	1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		敷地内、社屋内に、生花・観葉植物・植栽を多数配置している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		毎年1年分の弊社使用断熱材(セルロースファイバー)使用分のカーボンオフセット・クレジットを購入している。※1月～12月使用料を計算して年度末の3月に購入している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		小国町森林組と3社の工務店でサプライチェーン構築を目指し、削減できた経費を工務店へではなく植林・山の管理・製材業に返す取り組みを行っている。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		小国町森林組と3社の工務店でサプライチェーン構築を目指し、削減できた経費を工務店へではなく植林・山の管理・製材業に返す取り組みを行っている。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		プラスチックごみの削減に向けて、来客時の飲み物プラスチック・プラス トローを陶器・ガラス製品へ変更した。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		社用車にハイブリッド車を取り入れている。										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

更新		SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社エバーフィールド			・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 「予定」の項目は1年以内に「〇年〇月実施」として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。																	(様式第2号)	
分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		引渡し後に、定期点検(1年～4年目・10年目・20年目)の案内をし、訪問をした際に、メンテナンス等のご相談も実施をしている。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		障がい者、高齢者に特定せず、誰にでも利用しやすい製品の提案を取り組んでいる。木造仮設住宅社内にも多目的トイレを設置している。									9.1	10	11.7					17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		小国森林組合とサプライチェーンを構築。地元の手で伐採した木を地元の製材所で加工。伐採後の山に植林を行い、森林資源の循環促進を促している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		自社は木造で建築。天井や床・壁・内装等にふんだんに木材を使用し、木質化を推進している。							7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		長期優良住宅・ZEHを標準に、そしてLCCM住宅を目指しての家づくりを提案している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●		熊本県「くもとアートポリス」に参加し、木材加工場を建設。全面に地元の木材を使い、見た人が熊本の木材の品質のよさを感じられ、地域木材の需要を高める広告塔としての役割を果たすよう取り組んでいる。		2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		近隣公園のトイレ掃除をボランティアで行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		社員へのハザードマップ確認、所属する建設協会主催の防災訓練へ参加している。				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●												9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		IBECs SDGs人材育成講座 受講を新入社員教育として実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		新卒者向けインターンシップの受入れを実施。また子供向けに大工体験イベントの実施を行っている。				4				8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		新卒採用若手大工採用のため弊社施設の高校社会見学に利用していただいている。採用後は職業訓練校と連携して3年計画で毎週1回訓練に行き技能士免許の取得を目指している。					4.4				8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。